

JIS

溶融亜鉛めっき試験方法

JIS H 0401 : 2021

(JGA/JSA)

令和 3 年 12 月 20 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 金属・無機材料技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	木村 一 弘	国立研究開発法人物質・材料研究機構
(委員)	上田 英 明	一般社団法人日本建設業連合会 (青木あすなろ建設株式会社)
	天谷 義 則	一般社団法人日本アルミニウム協会
	飯塚 隆	公益社団法人自動車技術会 (株式会社 SUBARU)
	磯 敦 夫	一般社団法人日本電機工業会
	井上 謙	一般社団法人日本産業機械工業会
	岩崎 央	ステンレス協会 (日鉄ステンレス株式会社)
	河村 能 人	一般社団法人日本マグネシウム協会 (国立大学法人熊本大学)
	種物谷 宣 高	高圧ガス保安協会
	須山 章 子	一般社団法人日本ファインセラミックス協会 (東芝エネルギーシステムズ株式会社)
	寺澤 富 雄	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	廣本 祥 子	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	水沼 涉	一般社団法人日本溶接協会
	山口 富 子	国立大学法人九州工業大学
	吉田 仁 美	一般財団法人建材試験センター

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 25.12.20 改正：令和 3.12.20

官 報 掲 載 日：令和 3.12.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本溶融亜鉛鍍金協会

(〒107-0052 東京都港区赤坂 2-21-3 レドンドビル TEL 03-5545-1875)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 050-1742-6017)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：金属・無機材料技術専門委員会 (委員長 木村 一弘)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 めっき浴組成の分析	2
5 膜厚試験	2
5.1 原理	2
5.2 膜厚計	2
5.3 操作	2
5.4 試験片	2
5.5 測定箇所	2
5.6 測定回数	3
5.7 1 か所当たりの膜厚	3
6 付着量試験	3
6.1 一般	3
6.2 間接法	3
6.3 直接法	4
6.4 付着量の計算	4
7 均一性試験（硫酸銅試験）	5
7.1 原理	5
7.2 試験片	5
7.3 試験液	5
7.4 試験液の量	6
7.5 試験片の清浄	6
7.6 手順	6
7.7 終止点の判断	6
8 試験報告	6
附属書 JA（参考）膜厚の測定箇所及び測定回数の例	7
附属書 JB（参考）JIS と対応国際規格との対比表	10
解 説	13

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本溶融亜鉛鍍金協会（JGA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS H 0401:2013** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

溶融亜鉛めっき試験方法

Test methods for hot dip galvanized coatings

序文

この規格は、1992年に第2版として発行されたISO 1460を基とし、技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書JBに示す。

1 適用範囲

この規格は、鋼材、鋼材加工品、鍛鋼品及び鋳鉄品（以下、素材という。）に施した溶融亜鉛めっき（以下、めっきという。）の試験方法について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 1460:1992, Metallic coatings—Hot dip galvanized coatings on ferrous materials—Gravimetric determination of the mass per unit area (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

警告 この規格に基づいて試験を行う者は、通常の試験室での作業に精通していなければならない。この規格は、その使用に関して起こる全ての安全上の問題を取り扱うものではない。この規格の利用者は、安全及び健康に対する適切な措置をとらなければならない。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 7507 ノギス

JIS H 1111 亜鉛地金分析方法

JIS H 1113 亜鉛地金の光電測光法による発光分光分析方法

JIS H 8641 溶融亜鉛めっき

JIS K 8847 ヘキサメチレンテトラミン（試薬）

JIS Z 0103 防せい防食用語

JIS Z 8401 数値の丸め方

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、JIS H 8641 及び JIS Z 0103 による。